

# 阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I



いろいろと考<sup>かんが</sup>へるよりは手近<sup>てぢか</sup>なる

一つの<sup>ひとつ</sup>ことを実行<sup>じっかう</sup>すべし

【尊師 出口日出磨】



教主さまお作 色絵香合 「UHA」

白もぐさ土／梅松苑梅釉

※UHA (Universala Homama Asocio)

## 体に優しい食生活を

東京主会長 渡辺 明

大本東京主会は4月に合同慰霊祭と信徒大会を大本東京本部で開催しました。慰霊祭での参拝者の表情は何処となく穏やかに見えて、おそらく祖霊さまも喜んでおられるように感じました。

本年は、大本亀岡宣教センターから鬼塚義彰講師をお迎えして合同慰霊祭後、信徒大会(AIZEN講座)を企画いたしました。講話「食糧危機と正食」では、身体と健康についての話でした。日本では添加物や農薬など海外で使用許可されていないものがどんどん使用されています。その結果、いろいろな問題が出てきていると私は思います。講話で鬼塚講師は「子供の不登校や統合失調症が増加している」と解説され、その内容は大変興味深いものがありました。特に輸入小麦粉は農薬、除草剤、遺伝子組み換え食品などが使用されており、多量に食べると身体に大きな負担がかかり、また、腸の働きも悪くなり、花粉症やアトピー性皮膚炎の原因となるようです。

私の職業は治療師です。40年続けていると、いろいろな病気の原因は遺伝と食事にあるように思います。特に今まで何を食べて来たかということが大きく影響します。大本信徒の方は、食に対して意識の高い方が多いので、添加物や加工食品にも注意されている方はたくさんいらつしゃいますが、それでも体調が良くない方には小麦粉を食べないことを勧めています。毎日元気な人にパスタ、ピザ、ラーメンなど食べないでくださいとは言えませんが、花粉症、アトピー性皮膚炎その他、うつ病、神経疾患などの症状で苦しんでいる方には勧めています。私自身も花粉症重症者でした。いろいろな治療も試してみましたが、最終的に小麦グルテンに辿り着きました。もちろん日々の食事も注意しながらです。

もともと日本には小麦を食べる文化はごく一部しかありませんでした。日本は稲作文化です。本格的に小麦を食べるようになったのは戦後大量に輸入されてからです。お米こそ、日本の宝です。



## 東光苑春季大祭を執行

東光苑春季大祭は4月13日午前10時30分から、齋主・出口真人氏のもと執行され、270人が参拝した。写真①。祭員は各主会祭務部長ほか有志が、少年祭員は深津楽さん、小谷香澄さん。伶人は二絃の会関東支部、大本神諭拝読は関口あつ子群馬主会長が担当。東光庵では添釜がかけられ、高野社中が担当した。写真⑤。

祭典は椅子式で執行された。祭典後、能舞台では二絃の会関東支部による八雲琴『飛鳥山』が奉納された。写真②。その後、橋本伸作センター長があいさつ。引き続き少年祭員を紹介。続いて、出口真人氏による記念講話が行われた。

出口真人氏は講話で、健康でご奉仕できるありがたさや祈りの大切さについて、自身の体験を交え



①



②



③



④



⑤

また、直会后、2階講座室で第2回東光苑ミニ講話が行われ「新聞紙エコバッグを作りましょう」と題し、長友智NPO法人・人類愛善会インターナショナル理事が講師を務めた。  
 なお、1階ロビーではDOMO出張販売、農事組合法人大本が収穫した「チカラ野菜」の販売、2階ラウンジでは東京主会によるバザーが、直会時には、青松会による味噌汁バザー、青年部によるコーヒーバザーが催された。  
 また、4月12日、直心会東京連合会の主催によるお土のご用研修会が開かれ、20人が参加した。写真③。

## 東光苑春季祭式講習会

東光苑春季祭式講習会は、3月21日（3月23日の3日間、大本東京本部を会場に開催され、初級・中級・上級を合わせ17人が参加した。写真下。

講習では、基本動作や月次祭、庭上祭、葬祭など各級に応じた実習や、2階講座室で「みたままつり」の講座も行われた。また、最終日の23日には実技と学科の試験が行われた。



## 東光苑オンライン講座

6月25日（水）19:00～

## 大本の宗際化活動の軌跡

講師：奥脇 俊臣（亀岡宣教センター国際愛善宣教課長）



一昨年1月26日に故フランシスコ・ローマ教皇と握手をさせていただく機会に恵まれました。ひとえに大本が宗際化活動のパイオニアとして歩み続けてきたおかげです。今回はその宗際化活動について、教えと歴史を紹介します。

大本東京本部ホームページをご覧ください！

## 6月 東光苑祭典・行事予定

5月31日～1日（土～日）  
聖地参拝ツアー（亀岡）

8日（日）午前10時30分～  
東光苑月次祭・人類愛善会創立100周年記念祭典・市杵島姫命例祭

人類愛善会創立100周年記念行事

21日～22日（土～日）  
関東エスペラント合宿（EPA主催）

25日（水）午後7時～  
東光苑オンライン講座（配信）  
講師 奥脇 俊臣  
（亀岡宣教センター国際愛善宣教課長）

28日（土）午後1時30分～  
自己を見つめる集い（鎮魂と浄書）  
下旬 夏越の祓祭典

## 人類愛善会創立100周年記念行事（東光苑）

特別講話、シンポジウム  
**「小さな地球をつくる」**  
 講師：林良樹（一般社団法人小さな地球代表理事）  
 開催日 6月8日（日）午後1時30分～3時  
 開催場所 大本東京本部 3階ご神前

## 自己を見つめる集い ～鎮魂と浄書～

日時 6月28日（土）午後1時30分～4時  
 会場 大本東京本部・東京宣教センター  
 内容 鎮魂『大本神諭』の浄書  
 参加費 1000円  
 定員 20人（定員に達し次第、締め切り）  
 申込 TEL：03-3821-3701（担当・西山）  
 Mail：k-nishiyama@oomoto.or.jp